

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 3 やさしい心で支え合い、健やかに暮らせるまちに
 重点的取組 2 心と体の健康づくりを支援する

担当課名	福祉保健部 健康推進課		
予算科目	会計	23	介護保険特別会計
	款	03	地域支援事業費
	項	01	介護予防事業費
	目	02	一次予防事業費

事業名	一次予防事業(健康はつかいち21事業)	事業開始年度	平成 20 年度
	(健康はつかいち21推進事業、ウォーキング推進事業、健康づくり普及啓発)	根拠法令 条例 個別計画等	健康増進法 廿日市市健康増進計画(健康はつかいち21)

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	65歳以上の市民
	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)	市民がウォーキングや健康まつりに参加することで、自らの健康づくりの意識を高め、健やかでこころ豊かに生活できるようになる。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	健康はつかいち21推進協議会	健康はつかいち21推進協議会へ委託及び補助することで、地域に密着した事業を円滑に実施し、市は事務局として指導及び運営補助を行う。

3 平成 25 年度 決算 (事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

実施した事業の内容(活動実績)	<ul style="list-style-type: none"> 健康はつかいち21推進事業 健康はつかいち21推進部会(5地域会で全13部会)や課題別領域委員会(運動、食生活、歯・たばこ、こころ、啓発)を中心に関係団体と連携をとりながら、交流ウォーキング、食育に関する料理教室(親子料理教室、みそ作り教室、等)、こころの講演会、禁煙普及啓発(禁煙デーの街頭PR)等を実施した。 健康づくり普及啓発(イベント事業) 健康づくりを普及啓発するために、廿日市地域で「歯のなんでも相談日」「あいプラザまつり」を、大野地域で「健康を守る集い」を実施した。内容は、健康相談、骨密度測定、歯科検診、体力測定、ウォーキング、肺年齢チェックなど。 平成25年度 実績値：参加延人数5,677人(平成24年度実績4,092人) また、地域全体を上げての啓発として、市民ウォーキング大会を開催した。 平成25年度実績値： 市民ウォーキング大会延参加人数520人(平成24年度実績684人)、大野健康を守る集いウォーキング大会50人 ウォーキングの推進 市民が主体的に各地区で交流ウォーキングや市民ウォーキング大会(年1回)を開催できるようにウォーキングリーダーの育成を行った。 平成25年度 実績値：交流ウォーキング実施回数68回 参加者数1,547人 事業費関連 【歳入】 地域支援事業交付金(国) 175,000 円 (総事業費の25%) 地域支援事業交付金(県) 87,500 円 (総事業費の12.5%) 【歳出】 健康はつかいち21推進事業費補助金 500,000 円 (外に500,000円を国民健康保健特別会計で執行) 歯のなんでも相談日委託料 200,000 円 (外に199,138円を国民健康保健特別会計で執行) 							
	コスト情報(円)	項目		平成 24 年度決算	平成 25 年度決算①	①のうちH24から繰越		H25からH26へ繰越
		財源内訳	直接事業費 A	700,000	700,000			
			国庫支出金	175,000	175,000			
			県支出金	87,500	87,500			
			借入金(市債)					
			その他(使用料など)					
		市(市税など)	437,500	437,500				
		人件費(按分) B	0.62 人 5,438,640	1.08 人 9,164,880				
		総事業費(A+B)	6,138,640	9,864,880				
到達目標	活動及び成果指標	① 人口(4月1日現在)	118,000 人	117,680 人				
		市民1人当たり	52	84				
到達目標	活動 成果	ウォーキング等参加延数	人	1,756	2,000	2,117	3,000	
		健康はつかいち21事業参加延数	人	1,925	3,000	1,383	2,000	
		健康意識の向上	%	70.3	75	-	75	
		運動習慣のある人を増やす	%	42.1女31.3	男40 女37	-	男40 女37	